



平成 28 年 6 月 17 日

各位

会社名：株式会社省電舎
代表者名：代表取締役社長 鶴澤利雄
(コード番号：1711 東証二部)
問い合わせ先：取締役管理部長 福本裕士
(Tel:03-6821-0004)

株式会社タカフジとの業務提携のお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、株式会社タカフジ（本社：大分県大分市、代表取締役 佐藤隆彦、以下、「タカフジ」といいます。）と業務提携を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 業務提携の理由

当社は再生可能エネルギー事業を主軸として事業推進しており、その中でバイオマス燃料を海外より輸入し、国内のバイオマス発電所等に供給するバイオマス燃料事業の事業化をすすめております。

タカフジは長年にわたり、製鉄所を始めコンビナート、薬品工場などの大型プラントの産業機械の据付、配管工事等のプラント設備工事やプラントの総合メンテナンスを手掛けており、また環境事業についても省エネルギーを中心に積極的に推進し実績を積み上げております。また、近年、再生可能エネルギーを活用したアグリビジネスにも進出し、地熱を活用したトマト・パプリカの温室栽培を手掛け、既に 70,000 m²の敷地に 32,000 m²の次世代温室施設を構え、新規事業として出荷を開始しております。今般、タカフジにおいてもインドネシアにおけるバイオマス燃料事業に進出することから、タカフジの事業は当社のバイオマス燃料事業及び再生可能エネルギー事業との親和性が高く、協働で事業構築及び推進することで事業化のスピードを高め、事業拡大に寄与すると判断いたしました。

バイオマス燃料事業及び再生可能エネルギー事業の推進におけるタカフジと当社での事業展開に関して合意に至ったことにより、本日、業務提携を決議いたしました。

2. 業務提携の内容等

バイオマス燃料事業についてはインドネシアでの PKS（パームヤシ殻：Palm Kernel Shell）の調達並びに品質管理を協働で実施して参ります。これまで両社で行っている PKS 調達に関する現地交渉も開始しており、協働事業化によりインドネシアにおける安定的な PKS 調達先の確保及び出荷時の品質管理の徹底を実現し、日本向けの出荷を 2016 年 8 月以降スタートさせる予定で計画しております。タカフジにおきましては、すでにインドネシアと日本でストックパイル用地を確保しており、これらの保管先を活用し、速やかに協働での事業化を実現すべく進めて参ります。

また、バイオマス燃料事業での交渉ルートを通じて、海外(インドネシア等)でのバイオマス発電事業も視野に入れて、今後、当該事業についても協働での事業化を検討しており、国内外におけるバイオマス発電に関するエンジニアリング/工事のノウハウを共有し、付随する設備等の拡販につなげて参ります。

再生可能エネルギー事業におきまして、タカフジは地熱（温泉水）を活用した温室栽培施設を大分県九重町に所有しております。地元雇用の創出と新たな農業の 6 次産業化を図るビジネスモデルを実現しており、今後、本事業のコンサルティング及び建設についても協働で全国展開すべく、準備を進めております。



弊社は少数精鋭の組織で事業推進しており、対外営業を充実させることが懸案事項であり、この部分を補完するアライアンスを常に検討しております。

当該業務提携により、サービスメニューの強化と再生可能エネルギー事業における案件開拓並びにバイオマス燃料事業の早期事業化を推進することが可能であり、事業拡大ができるものと見込んでおります。

3. 業務提携相手の概要

(1) 名称	株式会社タカフジ		
(2) 所在地	大分県大分市三佐6丁目2番50号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 佐藤隆彦		
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント設備工事およびメンテナンス ・大型プラントの産業機械の据付 ・バイオマス発電所設備工事 		
(5) 資本金	2,000万円		
(6) 設立年月日	平成元年4月1日		
(7) 大株主及び持分比率	佐藤隆彦 100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績			
決算期	平成27年8月期	平成26年8月期	平成25年8月期
純資産	977百万円	950百万円	893百万円
総資産	1,763百万円	1,403百万円	1,305百万円
1株当たり純資産	2,443,124円	2,375,319円	2,232,854円
売上高	1,860百万円	1,661百万円	1,690百万円
営業利益	142百万円	38百万円	82百万円
経常利益	163百万円	85百万円	117百万円
当期純利益	23百万円	57百万円	69百万円
1株当たり当期純利益	67,804円	142,464円	171,725円



4. 日程

取締役会 : 2016年6月17日
業務提携契約締結 : 2016年6月17日

5. 今後の見通し

本提携における2017年3月期の連結業績に与える影響は未定ですが、本提携の具体的な進捗に応じて開示すべき事象が発生または決定した場合、速やかに開示します。

以上